











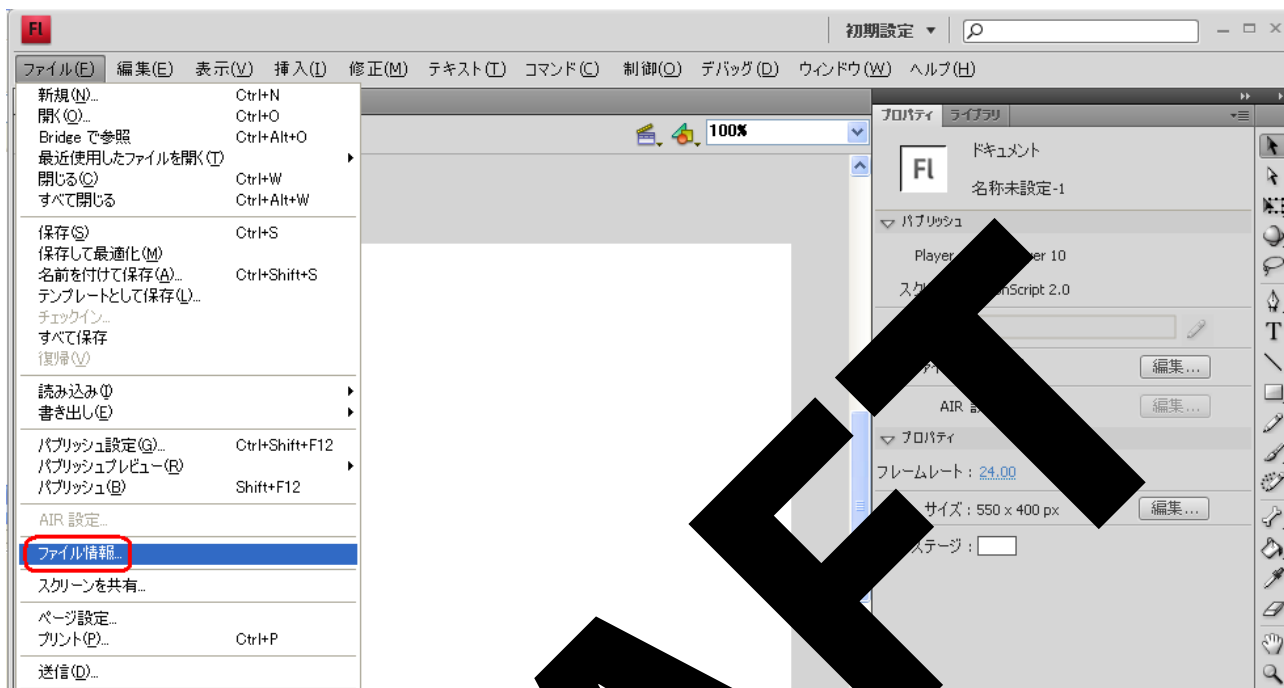




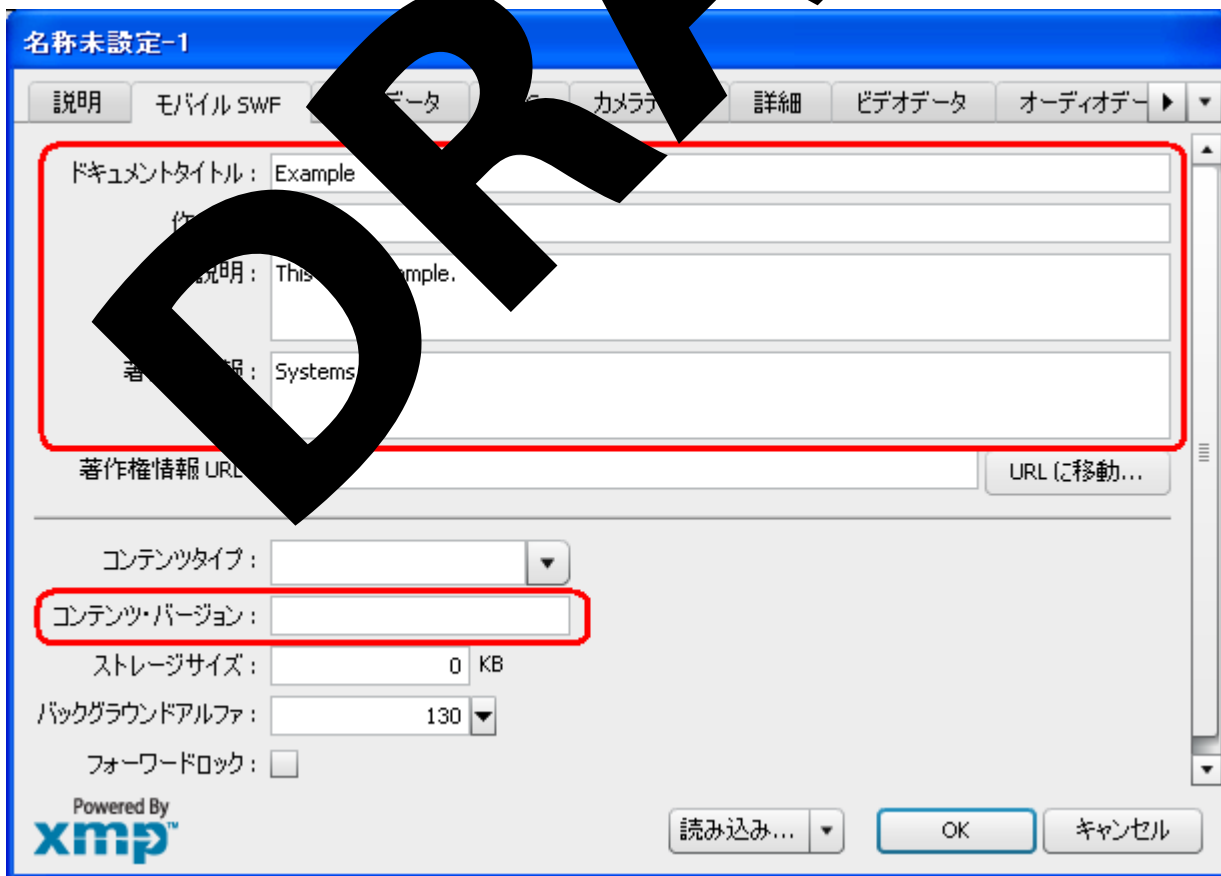


1) ファイル情報ウィンドウで、既に編集しているプロパティを一旦削除します。

1-1) ファイル情報ウィンドウを開きます。(ファイル → ファイル情報...)



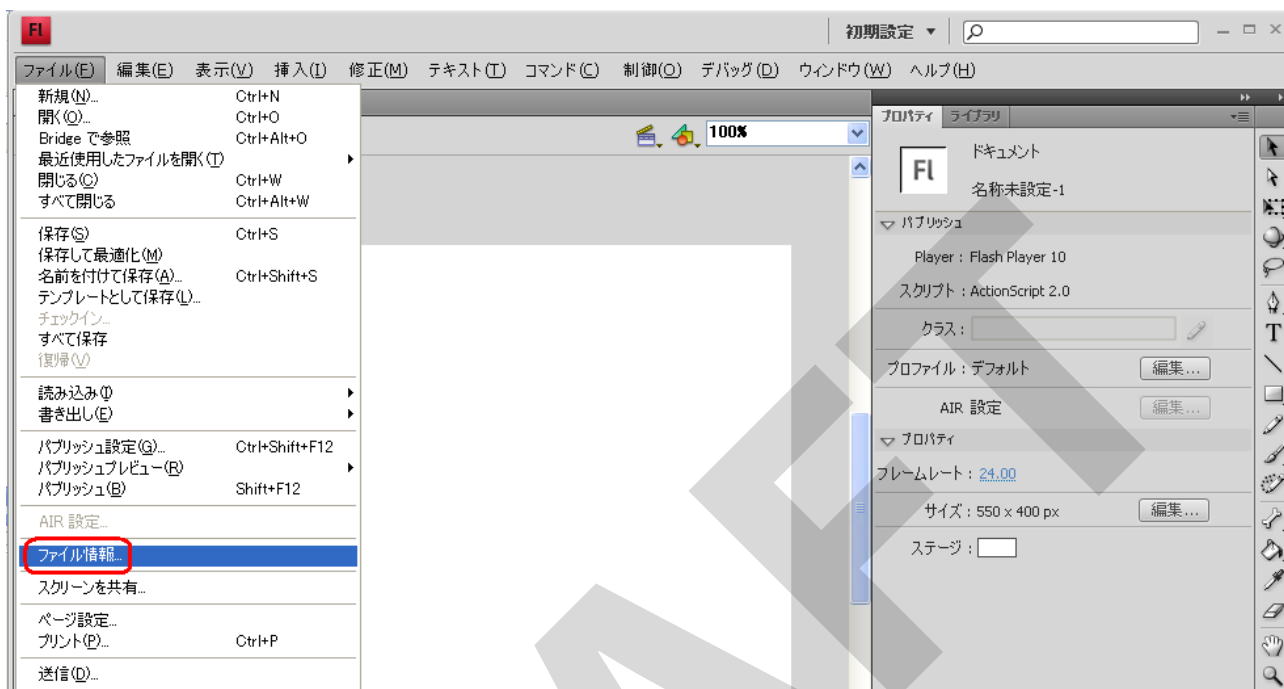
1-2) モバイル SWF タブを選択し、既に編集されている「タイトル」、「説明」、「作成者」、「著作権」、「コンテンツ・バージョン」プロパティを削除します。



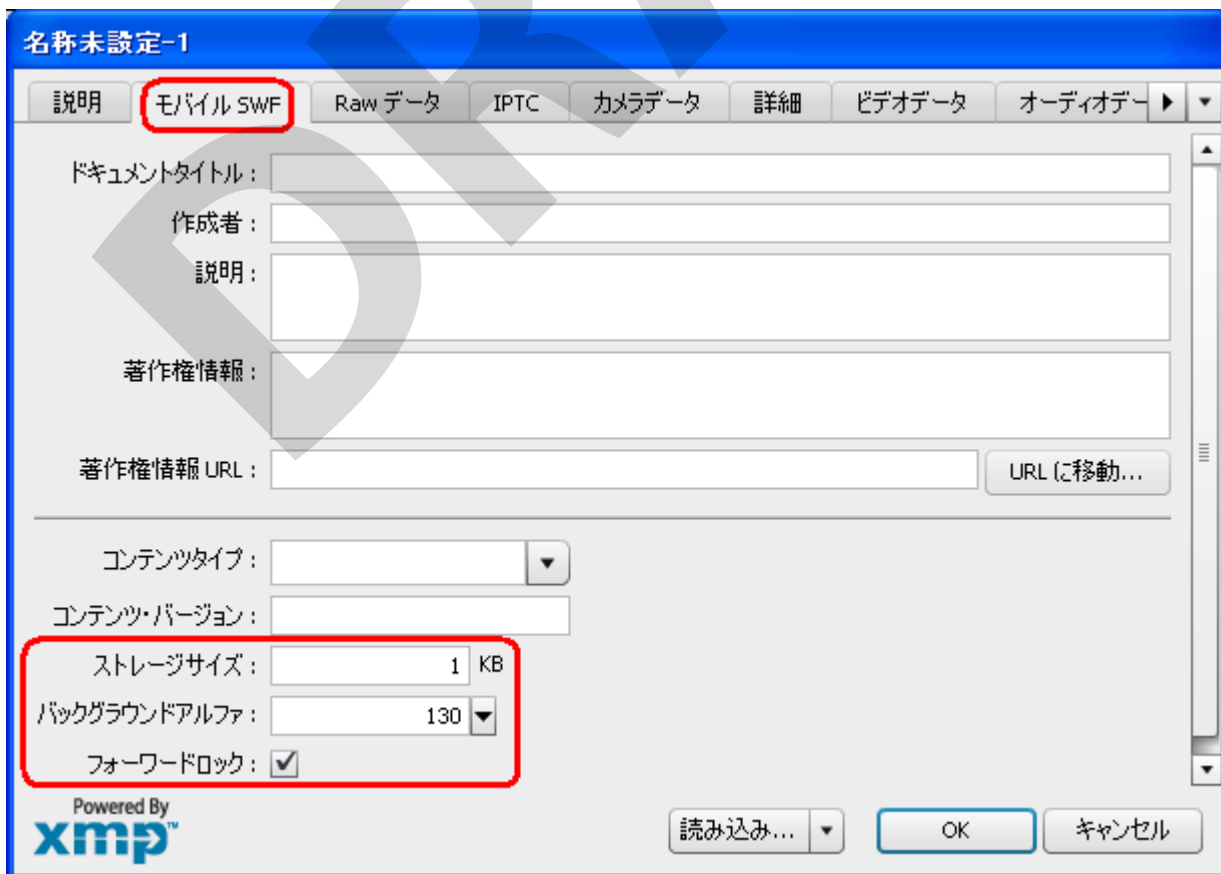
1-3) OK ボタンを押下します。

2) ファイル情報ウィンドウで「ストレージサイズ」、「バックグラウンドアルファ」、「フォーワードロック」プロパティを編集します。

2-1) ファイル情報ウィンドウを開きます。(ファイル → ファイル情報...)



2-2) モバイル SWF タブを選択し、「ストレージサイズ」、「バックグラウンドアルファ」、「フォーワードロック」のプロパティを編集します。編集後、OK ボタンを押下します。



**3)** Flash CS4 標準のファイル情報ウィンドウで、1)で削除したプロパティやその他のプロパティを編集します。

**3-1)** その後続けて、1)で削除したプロパティやその他のプロパティの編集をする場合は、任意のタブを選択し、編集します。

DRAFT

### 3.2 「タイトル」、「説明」、「作成者」、「著作権」、「コンテンツ・バージョン」プロパティを編集していない場合

ファイル情報ウィンドウ内に表示されている下記のプロパティ

- タイトル
- 説明
- 作成者
- 著作権
- コンテンツ・バージョン

が Flash CS3 で編集されていない場合は、次の方法でメタデータの編集を行う必要があります。

1) Flash CS4 標準のファイル情報ウィンドウで次の 3 つのプロパティを編集します。

- ストレージサイズ
- バックグラウンドアルファ
- フォワードロック

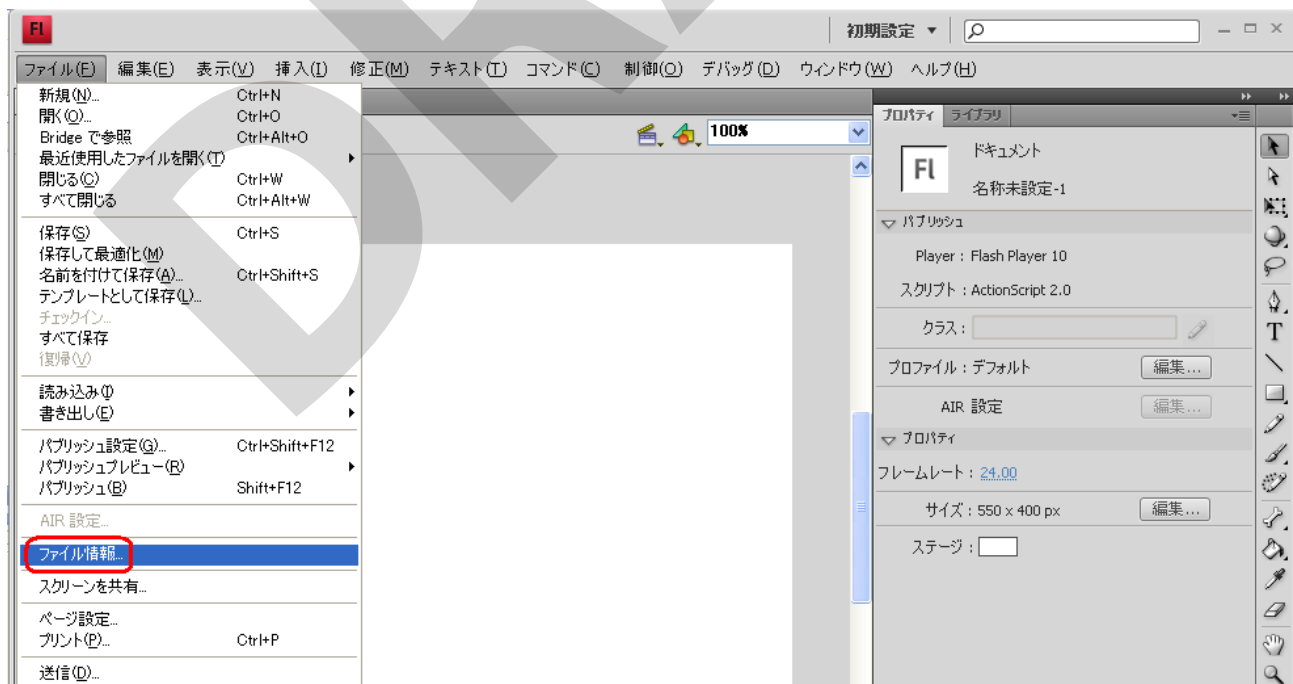
2) Flash CS4 標準のファイル情報ウィンドウでその他のプロパティを編集します。

注意点: 「ストレージサイズ」、「バックグラウンドアルファ」、「フォワードロック」プロパティ以外のプロパティを変更する場合は、必ず、「ストレージサイズ」、「バックグラウンドアルファ」、「フォワードロック」プロパティを編集した後に行う必要があります。

以下、詳細手順の説明になります。

1) ファイル情報ウィンドウでメタデータを編集します。

1-1) ファイル情報ウィンドウを開きます。(ファイル → ファイル情報...)



- 1-2) モバイル SWF タブを選択し、「ストレージサイズ」、「バックグラウンドアルファ」、「フォワードロック」のプロパティを編集します。編集後、OK ボタンを押下します。

名称未設定-1

説明 **モバイル SWF** Raw データ IPTC カメラデータ 詳細 ビデオデータ オーディオデータ

ドキュメントタイトル :  
作成者 :  
説明 :  
著作権情報 :  
著作権情報 URL : URL (に移動...)

コンテンツタイプ :  
コンテンツバージョン :  
ストレージサイズ : 1 KB  
バックグラウンドアルファ : 130  
フォワードロック :

Powered By xmp™

読み込み... OK キャンセル

- 2) Flash CS4 標準のファイル情報ウィンドウでその他のプロパティを編集します。
- 2-1) その後続けて、その他のプロパティの編集をする場合は、任意のタブを選択し、編集します。

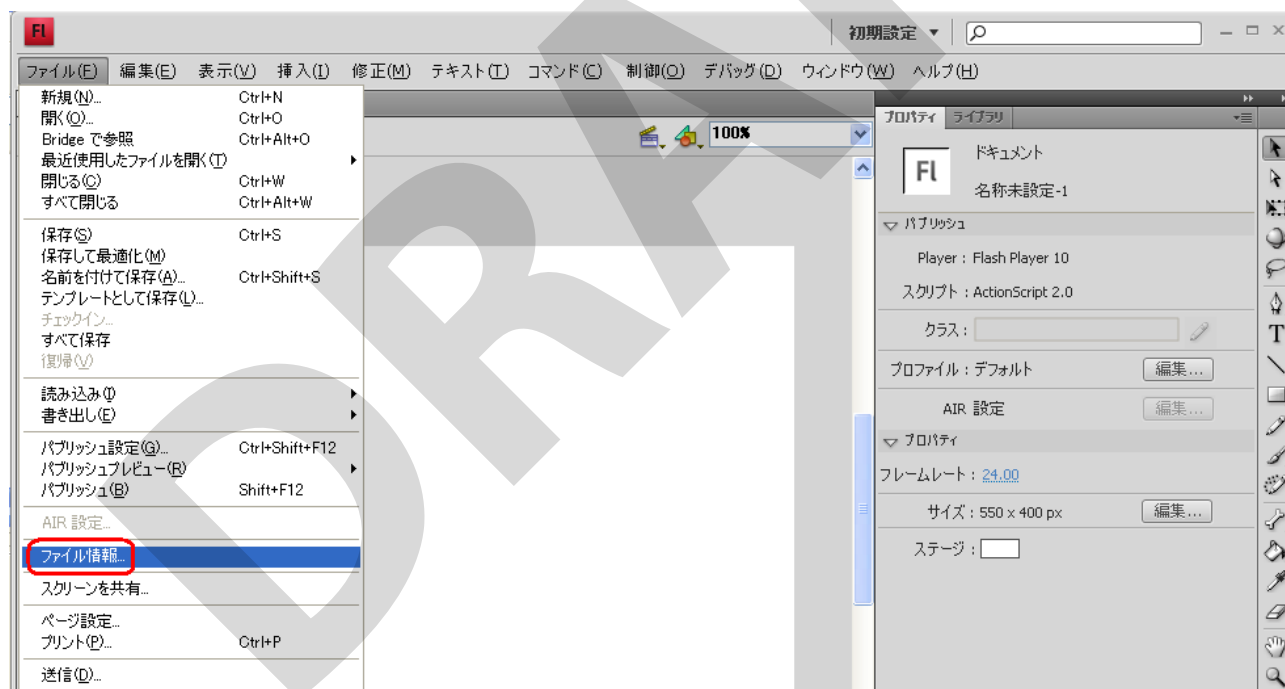
## 4 メタデータの確認方法について

「フォワードロック」、「ストレージサイズ」、「バックグラウンドアルファ」のメタデータを編集した fla ファイルが NTT ドコモ端末で正しく読み込めるフォーマットかどうかは、下記の方法で確認することが可能です。

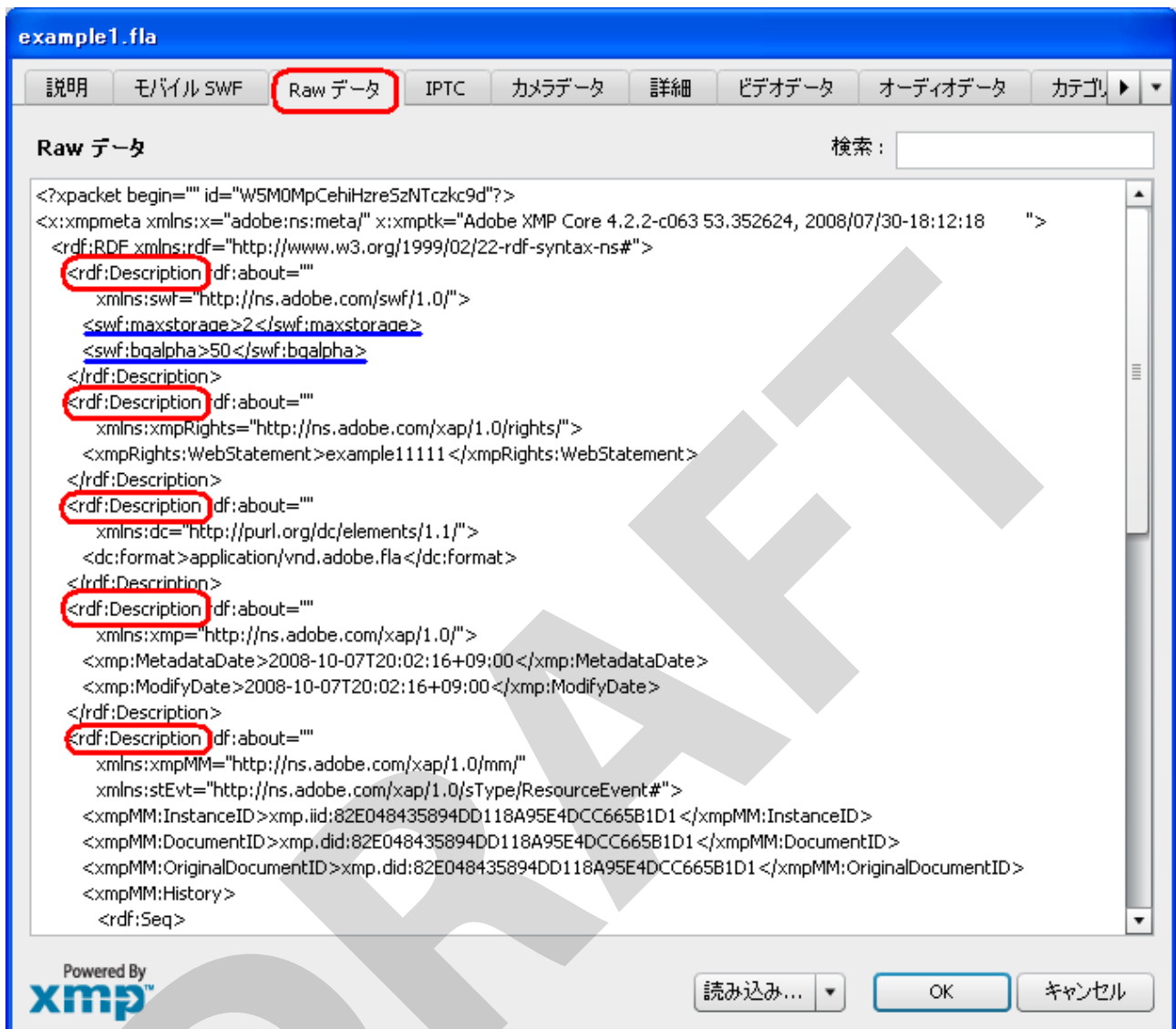
- 1) ファイル情報ウィンドウで Raw データタブを開きます。
- 2) 「ストレージサイズ」、「バックグラウンドアルファ」、「フォワードロック」プロパティが先頭の <rdf:Description> 要素内に記述されていることを確認します。この場合、NTT ドコモ端末で正しく読み込むことができます。

以下、詳細手順の説明になります。

- 1) ファイル情報ウィンドウで Raw データタブを開きます。
  - 1-1) ファイル情報ウィンドウを開きます。(ファイル → ファイル情報...)



1-2) Raw データタブを開きます。



2) 上図のように、「ストレージサイズ」、「バックグラウンドアルファ」、「フォーワードロック」が先頭の <rdf:Description>要素が内に記述されていることを確認します。

## 5 メタデータのサイズの確認方法について

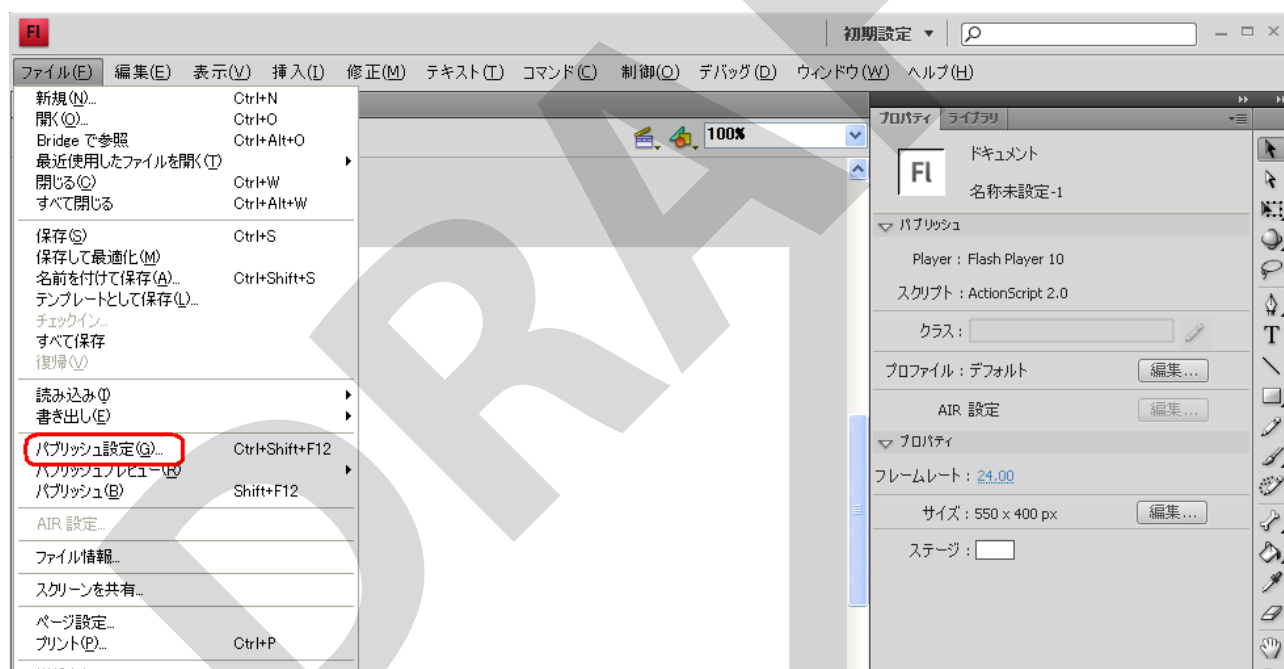
メタデータのサイズについては、下記の方法で確認することが可能です。

- 1) パブリッシュ設定ウィンドウで、「サイズレポートの作成」にチェックを入れます。
- 2) パブリッシュした後、出力ウィンドウで、メタデータのサイズ確認します。

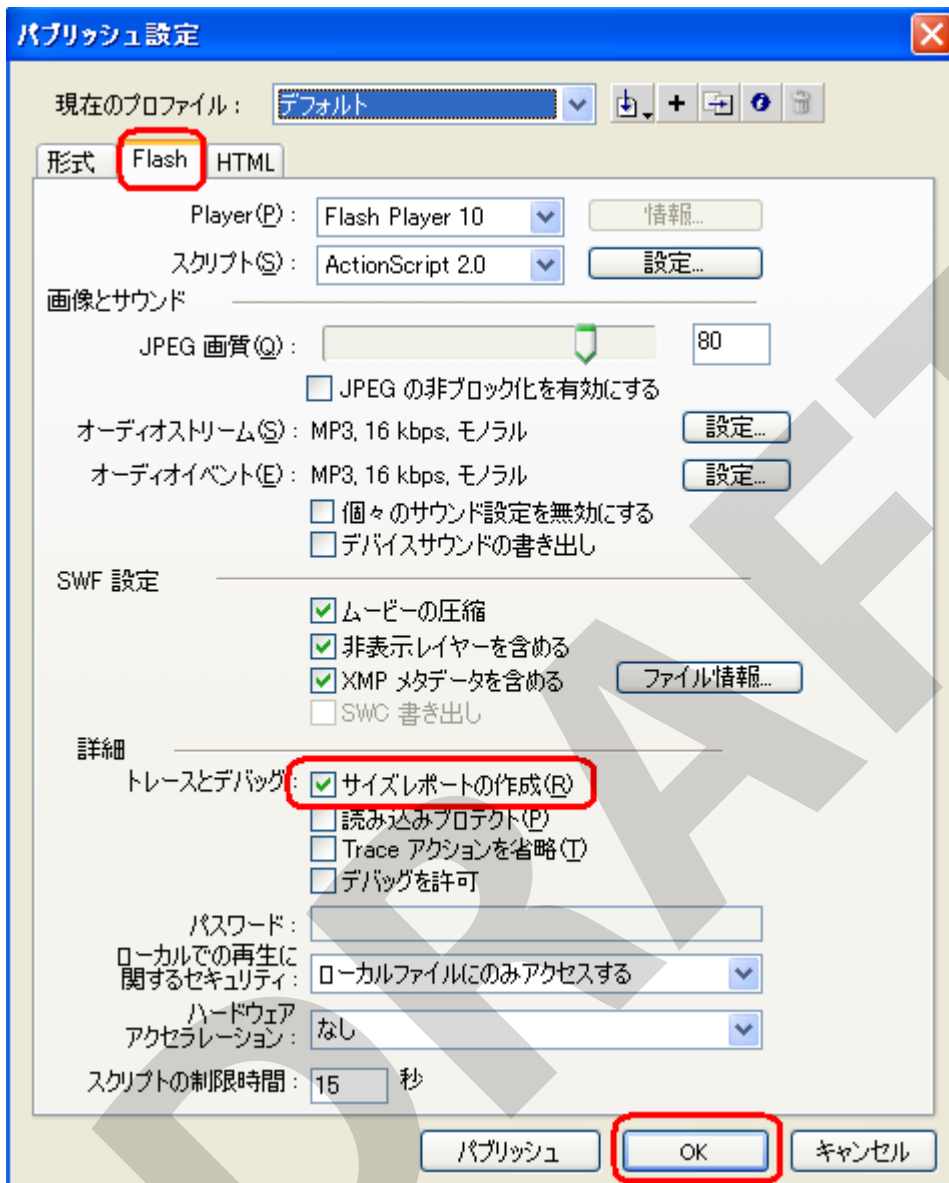
以下、詳細手順の説明になります。

- 1) パブリッシュ設定ウィンドウで、「サイズレポートの作成」にチェックを入れます。

1-1) パブリッシュ設定ウィンドウを開きます。(ファイル → パブリッシュ設定...)

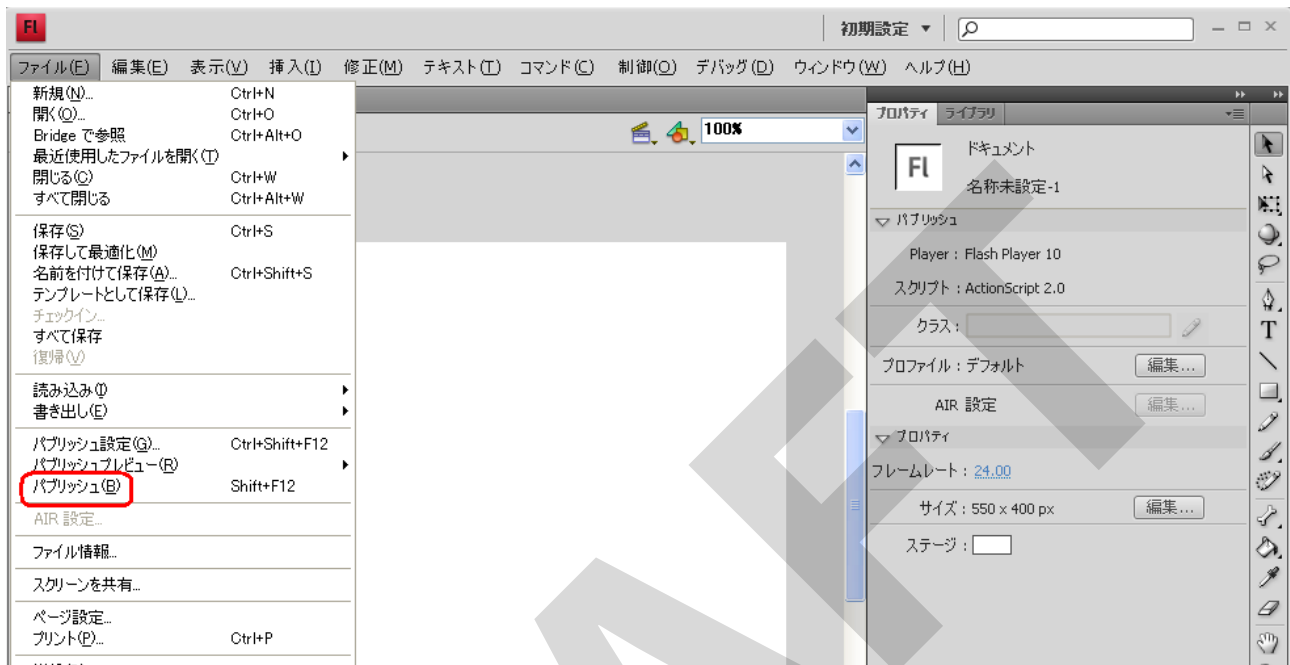


1-2) Flash タブを選択後、「サイズレポートの作成」にチェックを入れ、OK ボタンを押下します。



2) パブリッシュした後、出力ウィンドウで、メタデータのサイズを確認します。

2-1) パブリッシュを行います。(ファイル → パブリッシュ)



2-2) 出力ウィンドウでメタデータのサイズを確認します。

